

JETRO「中小企業海外展開支援プラットフォーム」ご挨拶

【はじめに】

◇本日はご多忙の折、日本の中小企業のブラジル進出を支援するための、JETROの新たなプラットフォームの立ち上げに御参集いただき、感謝します。

【日ブラジル関係】

◇ブラジルは、今やGDP世界第6位であり、2014年のワールドカップ、2016年のオリンピックを控え、新興国として確固たる地位を築いております。

◇巨大なマーケットに対し、各国からの投資も進んでおり、日本からの投資も2011年に、飲料分野での大型投資を背景に75億ドルを超えておりますが、ブラジル市場、日本企業の実力から言えばまだまだ余力があると考えています。

◇現在、自動車メーカーの新工場の建設など新規投資が進んでおりますが、今後は、大企業のみならず、製造業の裾野を支える中小企業や幅広い分野のサービスの進出が増加するものと考えます。

◇今回立ち上げるJETROの中小企業海外展開支援プラットフォームは、そうした中で取引先の開拓などに果敢に取り組む中小企業に対し、それぞれの中小企業に必要な現地情報を提供し、企業間のマッチングを行うなどの支援をワンストップで行うものです。

◇今回、ブラジルでのプラットフォームの立ち上げは、世界で第1号。これにより、日本の中小企業の進出が容易になること、ブラジル側にとっては、投資が増えることによってビジネス機会が拡大し、両国にとってWIN-WINの関係が構築できることになると考えます。

【事業の有効性の担保】

◇プラットフォームを絵に描いた餅に終わらせずに有効に機能させるためには、当地で関係機関がしっかり連携して、中小企業支援に取り組んで頂くことが重要。2人のコーディネーターとともに、本日も出席の各機関が密接に連絡を取り合い、ネットワークの総合力を発揮していただけることを期待します。

【結び】

◇ご参集の皆さんとともに、日系中小企業のブラジルでの事業活動の拡大を後押しして参りたいと考えています。

2013年 5月 1日
経済産業大臣 茂木 敏充